

令和8年度予算第一特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和8年3月2日

質問者（質問順）

- 1 麓 理 恵 委 員 （立 憲 党）
- 2 いそべ 尚 哉 委 員 （維 新 会）
- 3 熊 本 ちひろ 委 員 （国 民 主）
- 4 古 谷 靖 彦 委 員 （共 産 党）
- 5 増 永 純 女 委 員 （自 民 党）
- 6 仁 田 昌 寿 委 員 （公 明 党）
- 7 輿 石 かつ子 委 員 （無 所 属）

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局

局 別 審 査

1 麓 理 恵 委員（立憲党）

1 令和8年度予算について

（1）令和8年度予算の所感について伺いたい。

（意見）EXPOを契機として、脱炭素社会などを意識した市民の暮らしや行動に、実際の変化が現れることに大きな意義があると考えます。

2 脱炭素について

（1）横浜グリーンエネルギーパートナーシップ事業について

ア 令和7年度の実績の評価について伺いたい。

イ 市民に削減効果をより実感していただくためにどのように取り組んでいくか伺いたい。

（要望）市民の皆様の方で創出されたクレジットは、是非GREEN×EXPOでも活用いただけるよう要望する。

（2）次世代型太陽電池活用推進事業について

建材一体型太陽電池の実証実験の振り返りと今後の展開方法について伺いたい。

（要望）新しい技術が着実に市内に展開されるよう、例えばモデル地区を設定するなど、その道筋を明確に示しながら進めていただくことを要望する。

（3）みなとみらい21地区の資源循環の可視化の取組について

ア 取組の目的について伺いたい。

イ 具体的にどのような取組の創出を目指しているのか伺いたい。

- (4) 市民が自発的に脱炭素行動を実践していける環境づくりに向けた取組について伺いたい。
(意見)本市の強みである市民力を生かしながら、誰もが参加できる脱炭素の取組を着実に広げていただくことを期待する。

3 GREEN×EXPO 2027について

(1) 来場喚起について

来場意欲を高めていただくためのイベント計画について伺いたい。

- (要望)市民が参加でき、参加者一人一人がGREEN×EXPOを自分ごととして捉えられるようなイベント内容となることを要望する。

(2) 来場者のスムーズなアクセスについて

鉄道の輸送障害など不測の事態に備えた体制の検討状況について伺いたい。

- (要望)大阪・関西万博を教訓にしながら、何かあった場合でも慌てずに対応できるよう、あらかじめ準備をしていただくことを要望する。

(3) 横浜市の出展について

ア 建物空間を活用した発信拠点は、Village出展企業と連携し、会場におけるにぎわいの中心的な役割を担うべきと考えるが、見解を伺いたい。

イ SATOYAMA Villageのフィールドを活用した活動拠点との連携について伺いたい。

ウ 発信拠点として設置する建物の再利用の考え方について伺いたい。

- (意見)グリーン社会を目指す横浜市として、環境との共生を実装する出展施設、魅力ある展示空間となることを期待する。

(4) (仮称)旧上瀬谷通信施設公園における谷戸の再生について

ア 区域内の相沢川に生息する生物をどのように公園内に定着させていくのか伺いたい。

イ 長期的な視点で生物の生息環境を再生していく考え方について伺いたい。

- (要望)公園になってからも維持管理をしっかりと継続し、未来へつなげていっていただくことを要望する。

(5) GREEN×EXPO を契機として、都市ブランドを確立し、それをレガシーとしていくため、目指す都市の価値を明確に打ち出していくべきと考えるが、見解を伺いたい。

2 いそべ 尚 哉 委員（維新会）

1 脱炭素と GREEN×EXPO を「都市の変化」につなげる戦略について

（1）市民の環境意識の向上や行動変容を検証する方法について伺いたい。

（2）市民参加型の取組を閉幕後も継続することが重要だと考えるが、見解を伺いたい。

（要望）GREEN×EXPO では、環境影響への丁寧な配慮をお願いするとともに、市民が主体的に関わり続ける仕組みをレガシーとして定着させていただくことを要望する。

2 脱炭素先行地域について

（1）都市部の脱炭素化モデルとしての取組実績について伺いたい。

（2）これまでに得られた技術的知見や事業スキームなどを他の地域に展開すべきと考えるが、見解を伺いたい。

（要望）脱炭素先行地域の成果を地域全体で横展開して、都市部 G X の横浜モデルを確立していただくことを要望する。

3 循環型都市への移行について

（1）みなとみらい 21 地区における資源循環の現状について伺いたい。

（2）将来的により多くの方が利用できる可視化の仕組みを構築すべきと考えるが、見解を伺いたい。

（3）横浜市が目指す循環型都市の姿について伺いたい。

（4）循環型都市への移行に向けた今後の展開について伺いたい。

（要望）循環を環境政策にとどめず、産業振興と都市戦略の中核にも位置づけ、本市の持続的成長につなげることを要望する。

3 熊本 ちひろ 委員（国民主）

1 GREEN×EXPO 2027を契機とした子どもたちの学習について

（１）事前学習の進め方について伺いたい。

（要望）事前、当日、事後がつながった継続的な学びへと発展させていくことを要望する。

（２）GREEN×EXPOの跡地となる公園において、子どもの環境学習に取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。

（要望）持続可能な社会を担う子どもたちの育成という観点から、土壌・食・環境の循環を実体験として学ぶ機会の創出を要望する。

2 水素社会に向けた取組について

（１）水素の普及に向けた取組の現状について伺いたい。

（２）水素エンジンへの改造の取組についての今後の展開について伺いたい。

（意見）本市がモデルとなるような取組を牽引していただくことを期待する。

3 家庭の廃食油のSAFへのリサイクルについて

（１）家庭の廃食油の回収や普及啓発の取組状況について伺いたい。

（２）SAFの啓発に取り組む意義について伺いたい。

（意見）より多くの市民の皆様が、環境に配慮した取組を自分ごととして捉え、参加できるよう、引き続き分かりやすい発信と回収拠点の拡充を進めていただくことを期待する。

4 古谷靖彦委員（共産党）

1 GREEN×EXPO 開催における懸念事項について

- (1) 整備費について、これ以上の増額がないか伺いたい。
- (2) 運営費について、同じく増額がないか伺いたい。
- (3) 運営費について、赤字になった場合に対応するスキームがあるのか伺いたい。
- (4) チケットについて、前売り段階でどのくらい売り上げるかなど、販売計画について伺いたい。
- (5) 例えば3月はどのくらい売る、4月はどのくらい売るなどの販売計画はあるのか伺いたい。
- (6) 5500円のチケット価格に見合うだけの魅力について伺いたい。
- (7) 花木にあまり興味のない方には、魅力が伝わらないと考えるが、見解を伺いたい。
- (8) 市内の子どもたちを招待する他に、市民を招待する仕組みの有無について伺いたい。
- (9) チケットの売り上げがなかなか伸びないときに、広く市民を招待する事業を検討するのか伺いたい。
- (10) 入場者の数え方について、GREEN×EXPOでの考え方について伺いたい。
- (11) 入場者の数え方はまだ決まっていないのか伺いたい。
- (12) スタッフの数もカウントするのか伺いたい。
- (13) 1500万人の中にスタッフはカウントするのか伺いたい。
- (14) 今まで市が支出した関連費用の総額について伺いたい。
- (15) GREEN×EXPOを開催することによる具体的なアウトプットについて伺いたい。
- (16) GREEN×EXPOを開催することでもたらされる行動変容について、例えば、市内住宅の太陽光パネルの設置率を引き上げるなど、具体的な定量的目標を掲げるべきではないかと考えるが、見解を伺いたい。

(17) もう少し具体的な定量的目標を定める意思の有無について伺いたい。

(18) その目標は、膨大な市費投入に見合うのかについて伺いたい。

(意見) 前年度比46.6%の増額になっており、これだけの具体的なお金をかけているのだから、しっかりと定量的目標を定めるべきと考える。

5 増 永 純 女 委員（自民党）

1 ペロブスカイト太陽電池の活用について

- （１）ペロブスカイト太陽電池の公共施設での実証実験の成果と課題について伺いたい。
 - （２）令和８年度 of 取組について伺いたい。
 - （３）ペロブスカイト太陽電池への投資を拡充し、取組を一層強化すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- （要望）経済局とも連携し、推進していただくことを強く要望する。

2 ハマウイングについて

- （１）維持管理の実施状況について伺いたい。
 - （２）発電実績について伺いたい。
 - （３）昨今の保全状況を踏まえた、今後の運営管理の在り方について伺いたい。
- （要望）サポーターの皆様にも御理解いただきながら、先延ばしにはせず、しっかり課題に取り組んでいただくことを要望する。

3 GREEN×EXPO 2027 について

- （１）障害のある方々のボランティアへの参加についての取組について伺いたい。
 - （２）多様な方々が躊躇することなく応募できるための改善方法について伺いたい。
 - （３）障害のある方々も楽しめるよう準備段階から検討を重ねていくことが必要だと考えるが、見解を伺いたい。
- （要望）年齢、国境、障害の有無にかかわらず、多様な方が垣根なく参加できるような万博にしたい。また、多様な市民の皆様が関わり、誰もが楽しめる博覧会であることが

重要であるため、関係団体とも早い段階から丁寧に連携し、安心して参加できる環境づくりを進めていただくことを要望する。

(4) 2つの招待事業の意義について伺いたい。

(要望) 子どもたちが会場で得る体験や学びの価値を最大化するためにも、事前学習との連動にもしっかりと取り組んでいただくことを要望する。

(5) 市民や企業の皆様との空間創出について伺いたい。

(6) 展示空間づくりにおける協賛企業の関わり方について伺いたい。

(意見) 市民の皆様の期待の声に応える、魅力ある展示空間となることを期待する。

(7) 市民の皆様が幅広く参加できる機会をつくるべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 横浜で開催されてよかった、あの時関わられてよかった、参加できてよかったと、多くの市民の皆様が実感できるような取組について、来場者としてだけでなく、迎える側としても参加できるように進めていただくことを強く要望する。

(8) 輸送実施計画第2版における主な変更点について伺いたい。

(9) 生活道路流入対策の今後の進め方について伺いたい。

(要望) 地域の方、関係者の方と調整を進め、輸送計画をアップデートしていただくことを要望する。

(10) 自転車での来場者に対する取組内容について伺いたい。

(11) 様々な世代が来場しやすい環境を整えるべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 会場までアクセスしづらい地域の方々からも、来場しやすいとっていただけるように検討していただくことを要望する。

(要望) 入場ゲートについて、会場北西部の一か所だけでなく、会場南東部への設置を検討いただくことを要望する。

(12) これまでの横浜市営地下鉄やバスを活用した取組について伺いたい。

(13) 令和8年度における横浜市営地下鉄やバスを活用した広報プロモーションの取組について伺いたい。

- (14) 今後のトウクトウクを活用した広報プロモーションについて伺いたい。
- (15) マスコットキャラクター等の商品を区役所等の身近な場所でも購入できるようにするべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 市民の皆様が購入しやすい環境づくりについて前向きに進めていただき、市民利用施設に販売スペースを設置できるように取り組んでいただくことを要望する。
- (要望) 大阪・関西万博では、マスコットキャラクターのミyakumiyakuが、強い話題性や経済効果、SNSの拡散で、万博の集客や収益イメージ向上にも大きく寄与したと言われている。トウクトウクもGREEN×EXPOの成功に寄与でき、多くの人から愛されるキャラクターになるよう取組を進めていただくことを要望する。
- (16) チケットをふるさと納税の返礼品にすることについての考えについて伺いたい。

4 (仮称) 旧上瀬谷通信施設公園の整備について

- (1) 公園内の相沢川及び和泉川の整備における生物の生息環境への配慮について伺いたい。
- (2) 公園整備で行う建築工事の進捗状況について伺いたい。
- (3) 公園整備で建設する建築物においても、環境配慮の取組を進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (意見) これらの建築物がGREEN×EXPOのレガシーとして来場者の心に残り、将来の公園で多くの市民の皆様にご利用されることを期待する。

5 GREEN×EXPO 2027 後の施設の活用について

- (1) 先行的に整備した施設の将来の公園における利用方法について伺いたい。
- (2) 「継続利用するための調査等」の内容について伺いたい。
- (3) 会場の施設を閉幕後も利活用していく意義について伺いたい。
- (要望) GREEN×EXPOの理念や取組を一過性で終わらせることなく、未来に向けて、将来に向けて継承していけるよう、引き続きしっかり取り組んでいただくことを要望する。

6 仁 田 昌 寿 委員（公明党）

1 太陽光パネルの導入促進とリサイクルについて

- （１）令和８年度の YGrEP 事業における、利用者目線に立った情報提供の取組について伺いたい。
- （２）太陽光パネルの導入状況について伺いたい。
- （３）太陽光パネルの導入支援だけでなく、今後課題となるリサイクルの取組も併せて進めていくことが重要と考えるが、見解を伺いたい。
- （要望）太陽光パネルの大量廃棄に備えて、新たな研究や技術の開発動向を注視しながら、市内でのリサイクル体制を構築していただくことを要望する。

2 カーボンリサイクルの推進について

- （１）カーボンリサイクルを推進する狙いについて伺いたい。
- （２）１月に発表されたCO₂吸収コンクリートの取組内容について伺いたい。
- （３）今後の社会実装に向けた考え方について伺いたい。
- （要望）社会実装への初期段階においては、公共事業での率先導入を呼び水として民間事業へ拡大することが重要であるため、進めていただくことを要望する。
- （４）カーボンリサイクルの推進に向けた今後の取組について伺いたい。

3 次世代型太陽電池活用推進事業について

- （１）技術開発が進んでいる太陽電池の種類について伺いたい。
- （２）様々な種類を視野に入れて次世代型太陽電池の検討を進めていくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- （要望）新たな技術の導入に率先して取り組むことを要望する。

4 電気自動車用急速充電器の最適配置について

- (1) 急速充電器の拡充に向けた現在の取組状況について伺いたい。
 - (2) 2027年以降を見据えた充電器の設置の進め方について伺いたい。
 - (3) 充電器の更なる充実に向けた本市の果たすべき役割について伺いたい。
- (意見) 急速充電器の環境整備が進むことを期待する。

5 GREEN×EXPO 2027のシャトルバス輸送について

- (1) シャトルバス発着駅におけるバス利用者の滞留場所の考え方について伺いたい。
- (要望) 滞留場所の確保は、来場者だけではなく、日頃から駅を利用されている市民の皆様の安全にもつながるため、しっかりと取り組んでいただくことを要望する。
- (2) シャトルバス輸送をEVバスの消費電力抑制に向けた実証の場にすべきと考えるが、見解を伺いたい。
 - (3) EVバスの運行で得られた知見のGREEN×EXPO後での生かし方について伺いたい。
- (要望) バス事業者の行動変容にもつなげていけるように取り組んでいただくことを要望する。

6 GREEN×EXPO 2027と賑わい・文化芸術創造都市施策の関わりについて

- (1) GREEN×EXPOと市域で開催されるイベントやコンテンツとの連携や、EXPO会場と都心臨海部との回遊性向上の取組について伺いたい。
 - (2) GREEN×EXPOにおいて文化芸術の視点を取り入れた取組を展開していくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (意見) GREEN×EXPOを契機に、今まで培ってきた文化芸術創造都市としての魅力が、都心臨海部のみならず、横浜全体に広がるよう、引き続き関係局で密な連携を取りながら、しっかりした準備を進めていただくことを期待する。

7 輿 石 かつ子 委員（無所属）

1 GREEN×EXPO 2027の各区における機運醸成の取組について

（１）各区における機運醸成の取組について伺いたい。

（要望）区役所のみならず、駅や人の流れをつかみ、市民の皆様が多く訪れる場所で積極的に行っていていただくことを要望する。

（２）開催期間中にも、各区で GREEN×EXPO を盛り上げる取組を展開していくべきと考えるが、見解を伺いたい。

（要望）本市において活動してきた地域の団体などとしっかり連動する必要がある、その活動が文化として定着していただけるように、引き続き取り組んでいただくことを要望する。

（要望）出展に関し、市民団体として出展していただける方は、人材や広報のための資金がなく、準備段階において様々な課題や調整事項が現れるなど、不慣れなことが散見してくると考えられるため、市民目線でニーズを丁寧に把握して、円滑に準備が進むよう、きめ細やかなサポートを要望する。

2 旧上瀬谷通信施設地区の埋蔵文化財調査と近代の歴史のまちづくりへの生かし方について

（１）埋蔵文化財調査の進捗状況について伺いたい。

（要望）将来は、今の組織とは異なる方々が引き継いでいくことになるため、オープンデータ化が可能になるような、万全の措置を今の段階から講じていただくことを要望する。

（２）上瀬谷地区においても、米軍に接收されていた経緯をまちづくりにつなげていくことが大切と考えるが、見解を伺いたい。

（要望）住んでいる人の記憶や空気感がまちをつくっていくものであり、それが郷土愛を育むことになるため、より思いを深めていただけるような機会を設けていただくよう要望する。